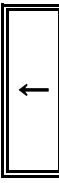


CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ザ・パークハウス翠一丁目	階数	地上10F
建設地	広島県広島市南区翠一丁目1550-2	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	139 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年9月4日
敷地面積	894 m ²	作成者	(有)Jib建築設計工舎 多森治義
建築面積	390 m ²	確認日	2015年9月4日
延床面積	3,168 m ²	確認者	(有)Jib建築設計工舎 多森治義



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.5 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Q のスコア = 3.2</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.3</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.9</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1</p>

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.4		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p style="text-align: right;">スコア = 3.8</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>住戸開口部に複層ガラスを採用。/ 住宅性能評価「5-1断熱等性能等級」等級4 / LED等の高効率機器の採用。// 節水タイプ水栓の採用。リサイクル材の使用。躯体と仕上材が容易に分別可能。/ 可能な限りCO₂の排出を削減。</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p style="text-align: right;">スコア = 2.3</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>/ 駐車、駐輪スペースの確保。</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p style="text-align: right;">スコア = 3.2</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>外壁に磁器質タイルを使用。住宅性能評価劣化対策等級3を確保。/</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される